

2016年11月3日(木)文化の日

オニコウベ地名ツアー

和語の文化とアイヌ語文化の狭間にある地名



 オニコウベスキー場

参加費

5,000円
(税込み)

申込み締切
10月25日(火)

定員15名

鬼首 = おにこうべ = オニ・カ・ペツ

地名の意味を知るには、漢字よりもまず発音が大事です。

鬼首はいかにも恐ろしげな地名ですが、本当の意味は鬼も首も関係ありません。

この地に暮らした先人は、どんな地名を残してくれたのでしょうか。

主 催 オニコウベスキー場

1

歴史

史跡を訪ねて歴史と地名の関わりを探ります

2

文化

地名に残された文化を探ります

3

暮らし

地名と暮らしとの関わりを探ります

4

地形

地形をもとにつけられた地名を探ります

申し込み オニコウベスキー場仙台営業所 向田まで

メール info@onikoube.com 電話 090-5232-7841 (9:00～17:00)

①お名前 ②ご住所 ③生年月日 ④性別 ⑤乗車希望地 をお知らせ下さい

オニコウベ地名ツアー スケジュール

8:30	JR古川駅前	(集合・出発)
9:15	あ・ら・伊達な道の駅	(乗車のみ・休憩はいたしません)
9:30	鳴子公民館	(乗車のみ)
9:45	金堀夫婦の墓	製鉄文化と暮らしに関わる史跡
10:00	鳴子ダム事務所	半俵山と花溯山が持つ意味
11:45	蟹沢不動	製鉄文化と暮らしに関わる史跡
12:15	オニコウベスキー場	昼食・休憩
13:30	鬼切部城跡	当地に残る歴史に関わる史跡
14:20	尿前	地形をもとにつけられた地名
15:00	鳴子公民館	(下車のみ)
15:15	あ・ら・伊達な道の駅	(下車・休憩15分)
16:00	JR古川駅前	(解散)

。移動は、オニコウベスキー場のマイクロバスを使用します

。参加費には、昼食代、保険料、送迎費用、講師代を含みます

講師紹介

太宰 幸子 (だざい ゆきこ)

大崎市鹿島台出身・在住

宮城県地名研究会会長

故・谷川健一氏に師事し、以来30年以上地名の研究に携わる。

宮城県内では、地名研究の第一人者として知られ、テレビ、新聞、ラジオなどにも登場。

河北出版サービス他から著書多数発売中。

